



西桂町



VOL.
107

議会だより



1月9日 西桂町消防団出初式

- | | | | |
|--------------------------------------|-------|-----------------------|-----|
| ■ 議会構成決定
(正副議長挨拶・町議会議員抱負)..... | 2～3 | ■ 町議会構成一覧 | 4 |
| ■ 新春・議会と区長との座談会 | 5～7 | ■ 山崎町長所信表明・行政報告 | 8～9 |
| ■ 12月定例会常任委員会審査 | 10～13 | | |
| ■ 一般質問(酒井議員、中村議員、渡辺議員、小林議員) | 14～17 | | |
| ■ コミュニケーション広場(パッシングショットテニスクラブ) | 18 | | |

議会構成決定

議長に瀧口幸男氏、副議長に藤江雅江氏を選出

令和2年12月11日定例会本会議、全員賛成にて選出されました。

副議長就任あいさつ



副議長
藤江 雅江

活力あるまちづくりを
目指して

私は令和2年12月定例町議会において、議員各位のご推挙をいただき西桂町議会の副議長を拝命いたしました。身に余る光栄と心から感謝申し上げます。
また、その責務と使命の重さを深く痛感しております。議員の皆様

様方のお力添えをいただきながら、行動力のある瀧口議長を全力で補佐申し上げ、円滑な議会運営と議会の更なる活性化に努めてまいります所存です。
町民一人一人の声掛けから始まる住みよい活力のあるまちづくりや、子育て支援と教育環境の充実、そして子供や高齢者が安心できる交通安全対策など積極的に推進していきたいと考えております。
町民の皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。あいさつとさせていただきます。

議長就任あいさつ



議長
瀧口 幸男

希望の年へ

この度、議員の皆様のご推挙をいただき、第47代西桂町議会議長の重責を担うことになり、町民の皆様にご就任のご挨拶を申し上げます。
令和2年は激動の一年でした。未曾有の新型コロナ禍、人権の危機、長期に渡るコロナとの戦い、

さまざまな分野において被害が発生しており、町民皆様への一層充実した支援策・対応策が求められております。その中で、私のできることは精一杯努力し、一人でも多くの町民の皆様に取り添い、尽くすことが、そして人の笑顔を見て喜ぶことを使命とし、活動して参ります。
結びに、災害の少ない町をつくり、一日も早いコロナの終息を願ひ、新しい年が町民の皆様にな幸せをもたらせてくれますようお願い申し上げます。私の就任の挨拶と致します。

住民に開かれた議会を目指します



輝かしい 西桂町の未来のために！

1 番議員



菅谷 順
議員

人口減少・少子高齢化の対応をメインテーマに『人が輝き地域が輝く西桂町』を創造していきます。

町民一人一人の声に耳を傾け、他の自治体の政策を勉強し当町がなすべきことを真摯に見極め全力で取り組みます。

2 番議員



梅原 浩一
議員

町民の皆さんと議会、行政が一体となり、人によさしいまち、住みやすいまちづくりを目指します。

町づくりに対してのご意見やご要望をお聞きし、皆さんにとってもより良い町になるよう取り組んで参ります。

3 番議員



武藤 英一
議員

コロナ禍への対応が急務となる中、住民目線に立ったより良いまちづくりを進めます。デジタル化の加速、直面する人口減少と少子高齢化、インフラの老朽化等社会、経済情勢の変化にも対応出来るよう住民皆様と共に全力で取り組みます。

4 番議員



渡辺 正芳
議員

「サステイナブルディベロップメント」持続可能な発展を根本理念とし、町政に取り組む所存です。コロナ禍で人との会話が困難な時ではありますが、皆様と共に町民のための町づくりを行いたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

5 番議員



中村 常実
議員

政治経済・社会情勢が不安の中、多様化する住民のニーズに対応した「西桂町に暮らしを良かつた。」と思える町づくりを推進します。

交通弱者への日常生活における移動手段の確保、少子高齢化や人口減少対策に取り組んで参ります。

7 番議員



酒井 基和
議員

人が輝く。地域が輝く。町を推進し、東南海地震・富士山噴火に備えた国土強靱化の推進、商工業・観光の振興、少子高齢化社会の対応策など、町民皆様のご意見を町政に反映するため、町長と連携し取り組んでまいりますので、宜しくお願い致します。

8 番議員



武藤 隆義
議員

皆さまの温かいご支援により、二期目の当選をさせて頂いた、深く感謝申し上げます。「町民の命と暮らしを守る」議員として、皆様の意見や要望などを行政に伝えることを、一番の基本としていきたいと考えております。今後とも、なお一層のご指導を心よりお願い申し上げます。

9 番議員



小林 剛
議員

町議会議員定数を削減し、年4回の定例会を改め通年議会の導入を目指します。

町民皆様のご意見をいただきたく投書用のメールアドレスを作りまして、町民皆様のご意見ご提案等をお送りください。若者からのご意見を期待します。

Mail: kobae@138etex.work

西桂町議会構成一覽表

議 長 瀧口 幸男

副議長 藤江 雅江

総務常任委員会

委員 長 小林 剛
副委員長 中村常実
委 員 正副委員長を除く全議員

総務、産業振興、住民福祉関係の調査・議案審査・請願陳情審査を行う。

建設文教常任委員会

委員 長 酒井基和
副委員長 武藤英一
委 員 正副委員長を除く全議員

建設、水道、教育関係の調査・議案審査・請願陳情を行う。

議会運営委員会

委員 長 武藤隆義
副委員長 中村常実
委 員 梅原浩一・酒井基和・小林 剛

議会運営・議会の会議規則、委員会に関する条例等、議長の諮問に関する調査及び議案、陳情等の審査を行う。

議会広報編集常任委員会

委員 長 梅原浩一
副委員長 菅谷 順
委 員 渡辺正芳・酒井基和・小林 剛

議会広報の掲載記事の作成、編集を担当し、年4回の発行を行う。

議会改革検討特別委員会

委員 長 渡辺正芳
副委員長 小林 剛
委 員 正副委員長を除く全議員

議会改革を行い、議会の活性化を図る。

西桂町消防委員会委員 渡辺正芳・武藤隆義
富士五湖広域行政事務組合議会議員
武藤英一・中村常実

山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員
藤江雅江
西桂町監査委員 菅谷 順



左から
(小林総務委員長、藤江副議長、瀧口議長、山崎町長)

役場新庁舎建設に関する 議会提案書を山崎町長に提出

半世紀振りの役場庁舎建設の機会に巡り合わせ、未来の子どもたちへ誇れる町を残すために西桂町議会としての考えを取りまとめ町長へ提案いたしました。

《当町が周辺地域に埋没することなく、当「地域が輝く」未来を作るためには既成概念にとられない斬新なアイデアをまちづくりに反映することも必要です。この度の新庁舎設計に關し、アフターコロナの象徴的庁舎設計並びに地域環境デザイン構想を組み込んだ「人を町へ呼び込む仕掛け作り」の契機にしたいと考えております。

そこで、役場新庁舎建設に際しては、国立競技場を設計し木造大型施設の設計実績が豊富な限研吾都市設計事務所の本計画への参加を依頼していただきまします。》

新春

西桂の町政を考える 議会と区長との座談会



前田下暮地区長



滝口上町区長



佐藤本町区長



高尾柿園区長



内田倉見区長

新区長・区行政への抱負、 町議会への期待を語る

住民皆様のご意見等を議会広報の紙面に反映させるため、また今後の議会活動に生かすため、「西桂の町政を考える」をテーマに座談会を企画し、地域住民を代表して、全5地区の区長さんにご出席をお願いいたしました。

令和3年1月8日の新春、新区長さんには任期1年間の抱負と、町政に対する住民の期待を語っていただきました。



司会

本日の司会を務めます、議会広報編集委員長の梅原浩一です。住民の皆様方のご意見等を議会に反映させるために、議会広報編集委員会が企画いたしました。忌憚のないご意見を賜りたいと存じます。

瀧口議長

区長様方におかれましては、区行政発展並びに町政発展のため、1年間ご尽力賜りますよう、心からお願い申し上げます。

本日、皆様方よりいただく貴重なご意見は、議会だよりに掲載するとともに議会活動に反映させていただきます。

司会

区行政への抱負等を語っていただきます。

区行政への抱負等

倉見区長

区民の皆さんや組長、関係団体の皆さんの意見を聞きながら、行政とのパイプ役として取り組んでいきたいと思います。

柿園区長

区民の皆さんが、安心安全で楽しく生活ができるような環境づくりに取り組みたいと思います。

区民の皆さんの要望や、あるいは不便に感じていることなどの意見を取り上げ、行政に反映していただけるように努めてまいります。

本町区長

組長や各種団体の皆さん、議員さんの意見を聞きながら、区民と行政をつなぐパイプ役として、1年間無事に終われるよう頑張っており、取り組んでいきたいと思っています。

上町区長

各組長と協力し、区民の皆さんが本当にしてほしいと

思っていることや困っていることに迅速に対応していきたいと思っております。

新型コロナウイルスの感染拡大に気を付けて、1年間全うできるような気を引き締めていきます。

下暮地区長

三ツ峠という高い山を抱えておりますので、いつ災害に見舞われるか他人事ではないと感じております。地域の防災に対する意識を高めるため、行政と議員の皆さんと啓発活動に取り組んでいきたいと思っております。

司会

町行政と町議会へ望むことがありましたら述べて下さい。

町行政と町議会へ望むこと

倉見区長

倉見区には防災倉庫が3か所ありますが、倉見区の住宅地は桂川に沿って長いので、災害発生時には地区住民に広く対応するため、もう1か所整備したいと考えております。



倉見区防災倉庫

倉見区の予算で、建物の整備から屋内の備品まで全てを揃えるのは難しいと感じておりますので、町からの資金の協力をいただきたいと思います。

柿園区長

3月末から4月中旬にかけて、至る所で桜の花を見ることがで

きます。開花時期はとてもきれいです。春先あたりから暖かくなりますと毛虫が発生してきますので、住宅地付近の住民は大変迷惑をしています。

虫がつく前に、早めの消毒をお願いいたします。



住宅地の桜並木

本町区長

三ツ峠駅前に役場職員の臨時駐車場があります。立地の良い土地ですので、人が集まるようなスペースに活用していただきたいと思います。

上町区長

上町区の代表として議員の皆様をお願いいたします。正当なこと

下暮地区長
〈仮称〉宮作橋が令和3年度末
完成予定と聞いています。



用できますので、国・県へ働きかけていただきたいと思います。

柿園区は西桂町の東側にあり、富士山から降りてくる風の風下になります。このことにより、野焼きによる煙が流れてきて、周辺住民が大変迷惑を被っておりま
す。迷惑している住民がいることを町の広報で周知していただきた
いと思います。

中学校裏から富士吉田市へ抜ける町道におきまして、道路の片側にポールが設置してありますが、早朝の子供たちの登校時に自動車がかすこいスピードで通り、とても危険を感じています。減速を促すために道路の両側にポールを設置してほしいと思います。

本日、各区長さんからいただき
ました貴重なご意見を、今後の町
行政並びに町議会に反映できます
よう、議会側といたしましても鋭
意努力してまいります。





長町市長 山崎 信所

人が輝く。地域が輝く。 未来の子どもたちへ誇れる町を！

新型コロナウイルス感染症については、全国的に感染者の増加に歯止めがかからず、現在、感染の第3波にあると言われております。山梨県では12月9日現在

439名の陽性者が確認され、11月中の感染者は130名にのぼり、また今月3日には、1日で19名が発生し過去最多になっております。

12月に入り郡内地域におきましてもクラスターが発生し、新たな陽性者が多数確認されております。感染された方々に謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早いご回復を心からお祈り申し上げます。

まだまだ予断を許さない状況にありますので、町民の皆様におかれましては、今一度、「3密の回避」、「ソーシャルディスタンスの

確保」、「手洗いの徹底、咳エチケットの実施」、「マスクの着用」を基本とする新しい生活様式により、感染拡大防止対策へのご協力をお願い申し上げます。

さて、私の選挙公約につきましては、既にご承知とは存じますが、小さな町のまちづくり戦略として4つの柱を掲げて参りました。柱の1つ目は、

『インフラ整備の推進』

であります。主な内容は、「役場庁舎建て替え」、「県道西桂・都留線整備」、及び「交通弱者対策」の3点であります。

まず、「役場庁舎建て替え」についてです。現庁舎は、昭和45年（1970年）の建設以来50年もの間、西桂町政の拠点として重要な役割を果たしてまいりました



老朽化により建て替えが望まれる役場庁舎

が、老朽化や耐震性、さらに狭あい化、バリアフリー化など、様々な課題を抱えております。

住民サービスの基盤は役場庁舎であり、また、災害時の防災拠点

としての機能を果たすためにも、早急に着手すべき課題と捉えております。

次に「県道西桂・都留線整備」についてです。

県道富士吉田・西桂線の路線延長は、都留市から大月市へ至る広域的なルートを確保することにより、国道139号の渋滞緩和や、富士北麓地域の緊急避難路としての役割も果たせるものとして推進して参ります。

次に「交通弱者対策」についてであります。高齢者の移動手段として公共交通の乏しい現状を踏まえ、移動手段の確保に努めることで、高齢になり運転ができなくても、安心して、この町で暮らすことができるように早急に対策を講じて参ります。

柱の2つ目は、

『商工業・観光振興
の推進』

であります。主な内容は、地域の特徴を生かした商工業の振興や活力ある地域経済の推進を図るため、「三ツ峠グリーンセンターを中心とした山麓エリアの活性化」「三ツ峠駅前の有効利用」、「富士山湧水・景観・地場産業等の観光拠点化」、及び「ふるさと納税の強化」の4点であります。

柱の3つ目は、

『いきいき西桂の推進』

であります。主な内容は、「活力ある高齢化社会」、「子育て世代への支援の拡充」、「町民とともに考える行政運営」、及び「コロナ禍の社会に対応した町づくり」の4点であります。

まず、「活力ある高齢化社会」についてであります。加速する高齢化社会にあつて、健康年齢の向上を図り生涯現役を目指すため、健康診断受診率引き上げや、社会的孤立の排除などに力を入れ、町をあげて健康づくりに対する意識付けや情報提供するなどの対策を講じて参ります。

次に「子育て世代への支援の拡充」についてであります。子育ての問題として、育児不安、経済的な負担、仕事との両立が指摘されています。誰もが安心して出産・子育てができるよう相談支援体制を充実させ、女性も男性もワーク・ライフ・バランスの実現が可能となる就労環境の整備は喫緊の課題であります。すべての子どもたちが健全に安心して育つことができ、全ての保護者がゆとりと責任をもって子育てができる社会の実現のための措置を講じて参ります。

次に「町民とともに考える行政運営」についてであります。行政改革を進め、効率的な行政運営に努めることはもちろん、地域の横のつながりを強みとしながら、任意団体、ボランティアだけでなく、様々な町民の力をまちづくりに活かし、町民同士が支えあう町を目指し、町民とともに考え、取り組んで参ります。

次に「コロナ禍の社会に対応した町づくり」についてであります。新型コロナウイルス感染症対策により、経済の停滞・縮小が起きましたが、一方で対策を通じて新たに起こった、在宅勤務、時差通勤、

遠隔会議などの経済活動・日常生活の変化は、環境負荷の少ない経済活動・ライフスタイル・ワークスタイルの導入につながる面もありました。さらに農産物などの食料をできるだけ地域の生産者と連携して地産地消と地域自立を目指す動きも広がっております。このように、地域にある資源を活用し、質の高い暮らしと人々の幸福に貢献する社会への転換が必要であると考えます。

柱の4つ目は、

『住環境・人口減少対策』

であります。主な内容は、空き家の実態調査に基づく「空き家バンク等を活用した情報発信」、「山林への太陽光発電施設設置を規制するための条例の制定」、及び「遊休地の有効利用」の3点であります。

まず、「空き家バンク等を活用した情報発信」についてであります。若年層から高齢者まで移住に対する意向はあるものの実現に向けたハードルが高いことから、移住に対するハードルを低くするため、空き家を活用した二拠点生活を推進し、定住人口の増加に繋げて参ります。

次に「山林への太陽光発電施設設置を規制するための条例の制定」についてであります。再生可能エネルギーの必要性が高まり、太陽光発電は急速に普及しておりますが、その設置に関しては、様々な問題が起きている現状があります。特に山林など広範な用地への設置は、土砂災害発生への危険性・森林伐採による生態系への影響などが懸念されていることから、一定の基準を設けるための条例を制定し、規制することが必要であると考えます。

最後に「遊休地の有効利用」についてであります。耕作放棄地・遊休農地・未利用宅地の有効活用を考え地域の活性化に繋げていきたいと考えております。

以上が選挙公約として私が掲げた4つの柱です。なかでも、「役場庁舎建て替え」と「交通弱者対策」の2点につきましては、取り組むべき最優先課題としてお約束させていただきました。「人が輝く、地域が輝く、水のまち 西桂」の実現のため、職員一同、一致団結し臨んで参りますので、議員各位、町民皆様の更なるご支援をお願い申し上げます。

12月定例会

令和2年度西桂町議会12月定例会は、12月11日から18日までの8日間の会期で開かれ、承認案、条例案、各会計の補正予算案など12件の案件について、慎重な審議を行ないました。

主な審議の内容を要約してお伝えします。

令和2年度一般会計補正予算(第6号)

(提案理由)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ35,681千円を追加し、予算の総額を3,202,115千円とするものであります。

補正予算に計上した主なものについてご説明いたします。

歳入においては、実績見込による各種国県支出金を追加・減額しました。特に、道路橋りょう費国庫補助金の防災・安全社会資本整備総合交付金については、(仮称)宮作橋架設事業の交付金が大増となりました。また、歳入歳出調整のため、財政調整基金から26,365千円追加繰り入れをいたしました。

歳出においては、私の公約であります新庁舎建設事業の推進に伴

い、当初予算に計上した役場駐車場用地整地工事費、リサイクルステーション設置費及びウッドチップ購入費を減額するとともに、直ちに取掛からなければならぬ新庁舎基本設計・実施設計技術提案要領作成支援委託費を追加計上いたしました。

また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業である水道料減免事業の終了に伴い、簡易水道特別会計への繰出金を減額いたしました。

商工費においては、去る10月18日に開催いたしました産業まつりの事業費が確定しましたので余剰金を減額し、コロナ禍にあつて苦しんでおられる事業所の皆様に新型コロナウイルス対策事業継続補助金を追加いたしました。

土木費においては、県道富士吉田西桂線建設工事の進捗遅延により、町道池ノ頭2号線拡幅工事が未執行となったため、事業費を減額するとともに、(仮称)宮作橋架設事業におきましては補助対象事業費の追加に伴い、上部桁工事費を追加いたしました。

教育費においては、GIGAスクール整備事業による児童生徒・教職員用のタブレット購入が済みしたので実績により減額するとともに、コロナ対策で実施した小中学校のセンサー式自動水栓設置事業についても実績により減額いたしました。

(主な委員質疑、歳入)

武藤(隆)委員 公有財産管理費の1,199千円減額の内訳を教えてください。

高山企画財政課長 役場駐車場用地整地工事費が3,190千円の減、新庁舎基本設計・実施設計技術提案要領作成支援委託費が1,991千円の増です。

武藤(隆)委員 新型コロナウイルスワクチン接種時のためのシステム改修ですが、システム管理はどのような管理を行うのか教えてください。

永田福祉保健課長 新型コロナウイルスワクチン接種のための管理システムです。接種者の管理、台帳管理、接種券の発行などを行います。

武藤(隆)委員 水道料減額の臨時交付金事業が終了し、精算により減額となっておりますが、この財源はどうなりますか。

高山企画財政課長 水道料減免事業に限っては終了しましたが、コロナ感染症対策事業計画に載せている全ての事業で流用可能です。1月若しくは2月までには各種事業費の流用等を行い補正に計上する予定です。交付金を有効に活用したいと考えています。

藤江委員 大学生の保育の補助に係る有償ボランティアですが、実施内容を教えてください。

新田保育所長 将来学校の教員を目指す都留文科大学の学生に、保育士の補助としてお手伝いいただいています。トイレの付き添いや遅番の園児の保育の補助などをお願いしています。

藤江委員 保育所における「しつけ」のカリキュラムにより、有償ボランティアの学生達が学び、それを園児に教えていただきたいです。

小林委員 バイオトイレの設置構

想を教えてください。

郷田産業振興課長 憩いの森公園にある汲み取り式トイレを電気等のエネルギー不要なトイレに替えていく事業です。男・女・障害者のそれぞれ1基ずつを計画予定しています。

武藤(英)委員 どんな処理を想定していますか。

郷田産業振興課長 今はまだ予定です。3年後を目途に補助金を利用して建設を予定しています。現状では土を使ったバイオを考えています。

武藤(隆)委員 中学3年生の修学旅行がコロナ禍でキャンセルになり残念に思います。代替の事業を考えていますか。

川村教育長 受験まではスケジュール的に無理ですが、受験が終わりましたら思い出作りのために日帰りで人気の遊園地などへの事業を考えてほしいと話しているとところです。

武藤(隆)委員 道路橋りょう費の国庫補助金が総体で9,617千円増となっているが内訳を教えてください。

重森建設水道課長 池ノ頭2号線が11,000千円の減、宮作橋

架設事業が24,247千円の増、橋梁長寿命化事業が3,630千円の減で、合計で9,617千円の増となっています。

武藤(隆)委員 補助金を多く計上していますが、年度内に執行できますか。

重森建設水道課長 令和3年度に交付される予定の額を前倒しで交付してくれるものです。事業執行は令和3年度への繰越明許を予定しています。

瀧口委員 H14年度ぐらいから5年に1度の管理を国が義務付けています。町の橋梁の現在の状況と今後の予定を教えてください。

重森建設水道課長 主要な橋が13橋、その他の橋が29橋、合計42橋を管理しています。本年度は大橋の補強実施設計を行っています。

また、次回の橋梁点検ですが、令和3年度を予定しております。

小林委員 先日、桂川護岸の補強工事をしていましたが、その業者が橋の土台がえぐれているとの話をしていました。土台も点検していますか。

重森建設水道課長 橋梁下部も点検しています。

会 計	補 正 額	補正後の予算総額
令和2年度一般会計補正予算(第6号)	3568万円	32億211万円
○歳入	・道路橋りょう費国庫補助金、財政調整基金の追加	
○歳出	・新庁舎基本設計・実施設計技術提案要領作成支援委託費、新型コロナ対策事業継続補助金、仮称宮作橋上部桁工事費の増額 ・役場駐車場用地整地工事費、リサイクルステーション設置費及びウッドチップ購入費、産業まつり事業費補助金、簡易水道特別会計繰入金、町道池ノ頭2号線拡幅工事、GIGAスクール整備事業、小中学校のセンサー式自動水栓設置事業の減額	
令和2年度 国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	565万円	3億7605万円
○歳入	県支出金、繰越金、諸収入等の増額	
○歳出	一般被保険者高額療養費、国民健康保険事業費納付金、一般被保険者保険税還付金等の増額	
令和2年度 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	▲291万円	9021万円
○歳入	後期高齢者医療保険料の減額	
○歳出	広域連合負担経費の減額	
令和2年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	635万円	4億2058万円
○歳入	国庫支出金、繰入金、繰越金の充当	
○歳出	地域包括支援センターシステム導入経費、介護予防住宅改修経費、高額介護サービス経費、特定入所者介護サービス経費等の増額	
令和2年度簡易水道特別会計補正予算(第3号)	▲224万円	1億2068万円
○歳入	一般会計繰入金の減額	
○歳出	負担金補助及び交付金の減額	

(1万円未満四捨五入)

令和2年度西桂町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

(主な委員質疑)

渡辺委員 全国的に高齢者が増えてきて医療費がかかってきているという状況ですが、今後概ねどの程度伸びていくのか試算したものがありませんか。

小川税務住民課長 資料はございませんが、高齢者人口が増えている

きますと医療費も増加していくものと考えております。国民健康保険特別会計におきましては、県が運営主体になったことで、医療費が増加しても単年度での財政負担は心配する必要がなくなりました。しかし、恒常的な医療費の増加は、国保財政に悪影響を及ぼしますので、健康教室の開催等保健

令和2年度西桂町簡易水道特別会計補正予算(第3号)

(主な委員質疑)

武藤(隆)委員 事業が終了して2,200千円余りました。コロナウイルス対応の交付金事業ですから、この残金を有効に活用していただきたいと思います。

山崎町長 新規事業は交付金の対象になりませんので、交付申請した30事業の中で、事業の精査をするよう指示したところです。数字が固まったところで、新たにどこへ使うのか協議したいと思っています。

小林委員 今回の交付金で簡易水

道の使用料を免除したことによって、前年と比較して使用量の変動がありましたか。

重森建設水道課長 昨年度の平均は1期2ヶ月分平均6,100千円でしたので、今回交付金を使用するため、補助割れしないよう1期2ヶ月分平均7,000千円を計上しました。

検証したところ、免除を行った3期分使用料が約18,763千円、昨年3期分が約18,125千円となりまして、638千円・率にして約3.5%の増となりました。

新庁舎建設に向けて、早川町役場庁舎を視察



事業を計画的に実施し、医療費抑制に努めていきます。

山崎町長 これから先端医療が進んでいきますと、高額な治療が増えていくことにより医療費にも影響

いたします。これを予測するのは非常に困難だと認識していますが、現状、一人が突然高額医療となれば、1千万円単位で増えるという状況も予想されます。

令和2年12月23日(水)、早川町役場へ町議会で視察研修を行いました。役場新庁舎は、旧庁舎の老朽化に伴う建替工事を行い、平成28年3月に完成しました。

新庁舎は、ユニバーサルデザインや統一したサインを採用しており、誰もがわかりやすく、使いやすい設計がされております。また地元の木材を多く利用し、環境に配慮した木のぬくもりが感じられる庁舎でした。

当町の新庁舎建設は喫緊の課題であることから、当議会においても先進地視察を通じて調査・研究を行っていきたく考えています。

12月定例会、条例改正、議決案件

全 員 賛 成

議 案 名	内 容
西桂町職員の給与条例の一部改正	人事院勧告・山梨県人事委員会勧告に基づく国・県職員の給与と改定に鑑み、民間給与との均衡を図るため、12月期の期末手当の支給割合を引き下げる条例改正
西桂町パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正について	パートタイム会計年度任用職員の報酬は西桂町職員給与条例に準拠しているため、「西桂町職員の給与条例の一部改正」に伴う条例改正
西桂町国民健康保険税条例の一部改正について	地方税法等の個人所得課税の見直しに係る規定の改正に伴い、国民健康保険税軽減判定所得基準を改める条例改正
西桂町後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	地方税法に係る延滞金の特例に関する文言等の改正に伴い、「特例基準割合」の呼称を「延滞金特例基準割合」に改める条例改正
西桂町介護保険条例の一部改正について	地方税法に係る延滞金の特例に関する文言等の改正に伴い、「特例基準割合」の呼称を「延滞金特例基準割合」に改める条例改正
西桂町地区集会場に係る指定管理者の指定	5地区の区役員の交代に伴い、地方自治法第244条の2第6項の規定により議会の議決を得るため。

12月定例会・議員発議

全 員 賛 成

議 案 名	内 容
議会改革検討特別委員会の設置	議会改革を行い、議会の活性化を図ることを目的に設置 設置期間は目的を達成するまでの間とし、最長で現在の議員の任期末までとする。

12月定例会・同意案件

全 員 賛 成

議 案 名	内 容
西桂町監査委員選任につき同意を求めるについて	菅谷順議員が委員に選出される。





監査委員

菅谷 順氏（本町）

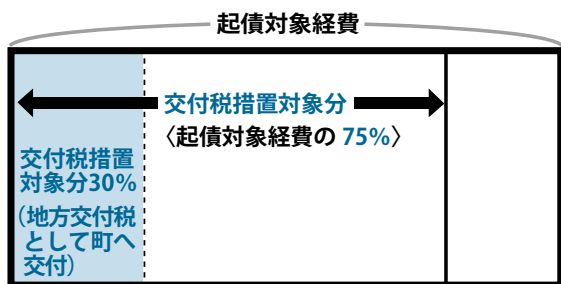
12月定例会
人事案件



一般質問



酒井基和 議員



問

役場新庁舎建設の理由は

現庁舎は築50年が経過し、バリアフリー化がされず、エレベーターも勿論ありません。耐震補強もできず、耐震基準も適合していない状況です。これでは車椅子やベビーカー使

用者、高齢者などの来庁は非常に困難であります。住民皆様が利用しやすい、人にやさしい庁舎の建設をお願いしたいと思いますが、どのようなお考えか伺います。

長弁 安全を守るための災害対策
町答 拠点としての機能が不足

現庁舎は老朽化や耐震性に課題があり、さらに狭あい化、分散化、バリアフリー対応等において町民サービスや行政効率の低下を招いております。

こうした中、東日本大震災、熊本地震が発生し、改めて防災・災害対策の中核を担う庁舎機能の重要性が認識されました。

庁舎の耐震化は平成10年度に行っておりますが、平成30年度に行った個別施設計画において、経年劣化等により基準に満たない箇所が判明しております。

このことが、庁舎建替え

の大きなきっかけとなり、当町の財政事情は厳しい時代にあります。こうした「機会」を逸することのないよう、庁舎建替えに向け着手する方針に至りました。

町民皆様の安全を守るための災害対策拠点である庁舎の重要性和建替えの必要性については、町民の皆様にご理解いただけるよう、ご意見をいただきながら事業を進めていくとともに、まちの誇りとなり、人にやさしい温かみのある新庁舎の建設に努めて参ります。

再問

新庁舎建設の財源は

庁舎建設の財源は主に、町が積み立てた基金と「市町村役場機能緊急保全事業」で賄うことになっていますが、この「市町村役場機能緊急保全事業」はどのような内容の事業なのか、

再長弁 市町村役場機能緊急保全事業債
町答 の活用と庁舎建設基金を充当

新庁舎建設に係る財源としては、市町村役場機能緊急保全事業を活用するとともに、庁舎建設のための基金を財源に充当し、地方債の借入れが少なく済むよう考えております。併せて省エネルギー・新エネルギー技術の採用及び内外装に木材を使用することにより、関連した各種補助事業等の活用を図り、後年度の負担を最小限に抑え、今後の行財政運営に大きな支障をきたさないよう配慮して参ります。

また、木造建築にすれば長野の補助金活用も取り入れていただきたいと思います。ですが、財源についてどのようなお考えかお聞かせください。

活用予定の「市町村役場機能緊急保全事業」については、令和2年度中に実施設計に着手した事業は、来年度以降も借入れれる地方債額の75%が交付税対象額となり、そのうちの30%が地方交付税措置として、後年度の地方債償還に充当される有利な地方債となりますので、この機を逃さずに庁舎建設を実施して参りたいと考えております。



中村常実 議員

問 地域交通についての具体的な施策は

高齢者が運転免許証返還後も安心して公共交通を利用できるような施策について、過去に二度一般質問をさせていただきました。

その中で、執行部側の答弁として、デマンド交通乗り合いタクシー、近隣市との連携などについて協議する「地域公共交通会議」を

早急に組織し対策を検討するとのことでしたが、残念ながらまだ組織も創設されておりません。

このような中で山崎町長は、当町の地域交通の課題について、何か具体的な施策があるのか伺いたします。

長弁 町答 まず交通弱者の把握と不便さの状況調査を実施

「新しい移動手段」につきましては、現在いろいろな可能性について検討を始めております。社会福祉協議会と協議した中で、まずは、交通弱者の方の人数を地区毎に把握し、どのような不便さがあるのかといった状況調査が必要であるという共通認識に至りました。

今後は、福祉保健課・社会福祉協議会を中心に、町議会議員、民生委員の皆様、

区長・組長の皆様のご協力を仰ぎながら取り組み、その上で具体的な移動手段を試験的に実施して参ります。



問 人口減少対策は

人口減少は地域の経済活動の減速や地域の行事、各種のイベントの制限など、地域の活力を低下させるなど、様々な影響を及ぼします。今後の人口減少対策について町長の所見をお伺い致します。

また、住居の確保という観点から住宅居住地域に点在する農業振興地域については、国・県と協議して除外していくことも一案だと思いますが、どのようなお考えかお伺いいたします。

長弁 町答 地域の魅力を高めるとともに、土地の流動性を高め有効利用を推進

人口減少を食い止めるには、婚活支援、子育て支援等、出生率の向上を図ることに加え、移住者の増加を図ることが重要になって参ります。「西桂町に住んでみたい方・住み続けたい方」を増やさなければならぬのです。つまり、自治体間の競争をしなければならぬと言うことです。

私の考える人口減少対策は、地域の魅力を高めることと、土地の流動性を高め有効利用を推進することで

す。この対策によって、西桂住民の転出を食い止めることと、西桂町に移住したという転入人口の増加に繋がっていくことになると思います。

農業振興地域の除外については、最も大きな課題であると認識しておりますが、解決には多くの課題があります。

今後の具体的な施策につきましては、実現可能な具体策ができ次第、提案して参ります。



渡辺正芳 議員

問

「未来の子供たちへ誇れる町」とは

「人が輝く。地域が輝く。未来の子供もたちへ誇れる町を！」の実現に向け、施設の整備・充実・推進という言葉によって環境造りは謳われています。環境が整えさえすれば、本当に実現できるのでしょうか。

町長を始めとして、町議会議員、町職員が、町民ともっと交流を深め話し合い、各種団体、町民全体で

誇れる町造りへと、みんなの意識改革が必要ではないでしょうか。

コロナ禍の中で募ることは困難ではありますが、人と人との交流、ふれあいが、人の心をつなぐ最良な道だと思っています。

「人が輝く。地域が輝く。未来の子供もたちへ誇れる町」の実現に向け、町長のお考えをお聞かせ願います。



町長答弁

4つの分野の政策を実現

私が掲げた「未来の子供たちへ誇れる町」を目指すため、4つの分野での政策を皆様にご提示して参りました。

第1にインフラの整備、第2に商工業・観光振興の推進、第3にいきいき西桂の推進、第4に住環境の整備・人口減少対策です。

議員ご指摘の「施設の整備・充実を推進し、その環境が整えさえすれば良いのか」とのことですが、私の掲げた政策は施設の整備・充実だけではなく、広範囲にわたった政策であります。

限られた予算を有効かつ効果的にバランスよく配分することで、西桂町がより良い町になっていくと思っています。

そこで重要なことは、議員ご指摘の通りであり、行政の対策は住民の合意や意識改革が伴わなければ結果に結びつきません。特に河川のゴミ問題、地域コミュニティ問題などは、住民の協力や意識改革なくしては成り立ちません。

私も町政を担う者として、開かれた行政運営に努めて参りますが、議員各位におかれましては、地域住民だけではなく、町民全体の交流が活発に行われるような政策・活動にご尽力いただき、議員各位と共に、人と人の交流・ふれあいが活発な「より良い西桂町」を目指していきたいと思っておりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。



小林 剛 議員

問

三ツ峠山麓エリアの活性化策は

④ 選挙の公約に「三ツ峠

お聞かせください。

グリーンセンターを中心とした山麓エリアの活性化」というテーマがありました。町民から「サバイバルゲーム場」の開設提案があります。町長のお考えを

長井 町答 営業目的の開発は民間事業者が行うものであり、ご提案者から具体的な事業計画案があれば町としても支援して参ります。

問

町営住宅のメンテナンスは

質
町営住宅の老朽化が進

んでいます。住人の不便さを解消するような改良メンテナンス等をご検討いただけますか。

建物内部について

町答は、入・退居の際のリリーニングを実施し、団地の実情に合わせ、一部改修を含めた中で検討して参ります。

問

し尿等回収業者の1社独占体制の見直しは

● 諸般の事情により下水

道に接続できない、又は下水道対象外地域に暮らす住民は、し尿等の回収を業者へ依頼せねばなりません。当町では長年し尿運搬事業者の独占状態を是正せず

格規制も行ってこなかった。この状態を是正し、暮らしやすい町を作るために町長や議員が努力すべきです。複数業者の中から町民が選べるように町民の立場に立った決断を希望します。

問

ランラン教室・学童保育に
アナログ文化教育導入は

④ 現在の小中学校の指導

要領で時間をかけられなくなった「文字盤時計」の読み方や辞書の引き方使い方等、アナログ文化を補完的に「ランラン教室」の力にキュラムに取り入れる事は出来ませんか。

ない子供が多いようなので、ランラン教室の授業や学童保育でも指導してもらおうと取り組みます。また、先生方には授業の中でアナログ文化の良いところを引き続き継承して頂くようお願いします。

**教育
長**

小学校で指導しているが理解できてい

長弁町答 市町村が廃棄物の処理及び清掃に関する

る法律第6条の規定に従い、一般廃棄物処理計画を策定し処理することとされています。現在の許可業者は問題なく事業を実施しており、現在の形態で実施していきたいと考えています。

④ 現状維持は、下水道に

接続できない一部の町民をこれまでどおり犠牲にして町外の業者の事業を守る事に他ならない。町民の負担を少しでも和らげる事に重きを置くなら、町民が複数

の業者の中から選択できるようにすべきと考えますが、お考えを改め頂けますか。

長弁 町答 ご指摘の1社独占体制についての問題は十分に理解しています。一般的に縮小が見込まれる業界への競争原理の導入は、業界の淘汰・再編につながっていくと思います。このことが混乱なく継続的かつ安定的に行っていくべき部分に支障をきたす恐れがあり、危惧しておりますので、今後とも現在の体制を継続していきたいと考えています。

町長 答弁

ご指摘の1社独占
体制についての問題

コミュニケーション広場

皆さんの貴重なご意見・ご感想などを今後の議会活動に反映させてまいりますので、積極的なご参加をお願いいたします。



地域で活躍する団体を訪ねて その82



訪問先

ベジシングソフト
ソフトテニスクラブ

代表：小林 康行

取材日：1月10日
梅原議員、渡辺議員

問 団員数を教えてください。

小林さん 小学生 32 名、中学生 5 名の合計 37 名です。

問 練習日・練習時間は。

小林さん 日曜日は午前 9 時～12 時、木曜日は午後 6 時～7 時 30 分です。

問 練習場所は。

小林さん ミツ峠グリーンセンター テニスコートです。

問 今後の目標は。

小林さん 今までと同様に、“しっかりと挨拶が出来ること”と“素直な心を育むこと”を大切に活動していきます。

問 お知らせしたいことは。

小林さん 小学部、中等部、そしてサポート組織としてオヤジクラブが活動していますが、一緒に楽しんでくれる仲間を募集しています。生涯スポーツとしてのソフトテニスを楽しんでみませんか？

問 行政に望むことは。

小林さん コート周辺の施設・設備（防風ネット、コートネット、コートブラシなど）の老朽化対策をお願いしたいです。

問 その他 P R をお願いします。

小林さん

“明るく・楽しく・元気よく”をモットーに毎回の練習を行っています。

『心が技術を超える』の考え方を基本としながら、ソフトテニスに親しんでもらえる事を目指しています。

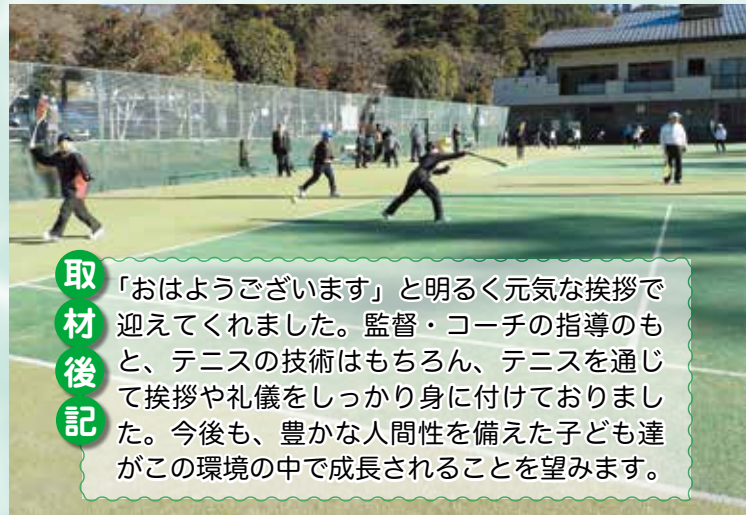
技術面の向上には“ゆっくり芽を出せ・しっかり根を張れ”のスローガンを掲げて、一人一人がチャレンジしています。

山梨県内での個人戦優勝や全国大会で活躍した経験を持つ指導者や先輩がたくさんいますので、きめ細やかな指導体制が整えられています。

「全国小学生ソフトテニス大会」に出場する選手の皆さん
(令和 3 年 3 月、千葉県にて開催)



ボランティアでテニスコートの雪かきを行うテニスクラブの皆さん



取材後記

「おはようございます」と明るく元気な挨拶で迎えてくれました。監督・コーチの指導のもと、テニスの技術はもちろん、テニスを通じて挨拶や礼儀をしっかり身に付けておりました。今後も、豊かな人間性を備えた子ども達がこの環境の中で成長されることを望みます。

コミュニケーション広場では、西桂町で活動されている団体を紹介しています。掲載を希望される団体は是非ご連絡ください。(議会事務局：☎ 25-2121)

発行責任者 西桂町議会議長 瀧口幸男

編集委員長／梅原浩一

副委員長／菅谷 順

委員／渡辺正芳・酒井基和・小林 剛

編集／西桂町議会広報編集委員会